

磐梯山では 携帯トイレを試行しています

**磐梯山の山頂にはトイレがありません！
登山前にトイレを済ませましょう。**

試行期間：

2011年5月 ～ 11月
(山開きの日 ～ 感謝登山の日)

磐梯山とその周辺は、日本を代表する優れた自然の風景地として国立公園に指定されています。

磐梯町・猪苗代町・北塩原村では、磐梯山の美しい自然を再確認し後世に伝えるため、平成22年9月に磐梯山憲章を定めました。

～磐梯山憲章より～

磐梯山は、自然、景観、歴史、文化のどれをとっても素晴らしい「宝の山」です。未来へ引き継ぐべき貴重な財産です。わたしたちは、この宝を後世に伝えるために磐梯山の自然、景観、歴史、文化への誇りを持ち、自然保護と火山防災に努め、一人一人が自ら考え行動し、磐梯山と人との共生を目指します。

- 磐梯山の自然、歴史、文化を学び、よく知ろう。
- 磐梯山の恵みに感謝し、活かし、人との共生を図ろう。
- 磐梯山の自然環境を守り、適正な利用に努めよう。
- 磐梯山に畏敬の念と誇りを持ち、後世に継承しよう。
- 磐梯山のために、一人一人が自ら考え行動しよう

どうして携帯トイレなの？

磐梯山では日帰り登山が基本です。登山前にはしっかり大・小便を済ませてから登ることが第一です。

しかし、年間を通じて多くの登山者が訪れる磐梯山では、登山中に体調を崩す人や山にトイレが無いことを知らずに登る方もいるため、山がし尿やティッシュで汚れていることが問題になっています。

このことから緊急時の対策の一つとして、磐梯山での携帯トイレの導入を試験的に行っています。

試行期間中は、山頂休憩小屋へのトイレブースの設置、休憩小屋で使用者に限り携帯トイレの無料提供、3つの登山口(八方台登山口、裏磐梯登山口、猪苗代登山口)での回収箱の設置を行っています。

この試行結果をもとに、磐梯山における今後の携帯トイレの導入について検討していきます。

■携帯トイレ導入のメリット

- ・山にし尿を残さなくてすむので、自然環境を汚染しない。
- ・山岳トイレの整備に比べ、環境への負荷をかけず、維持管理費を大幅に軽減できる。

携帯トイレってどんなもの？



携帯トイレ本体

中に高速給水凝固シートが接着されています。休憩小屋の携帯トイレブースに設置して使用します。

防臭袋

水分や匂いをもらさず密閉します。

※試行期間中はその場で使用する方に限り休憩小屋で無料提供しています。試行期間後は有料での販売となります。

どこに捨てるの？

使用済み携帯トイレは、3つの登山口(八方台登山口、裏磐梯登山口、猪苗代登山口)に設置する回収箱に捨ててください。それ以外の方は、里まで持ち帰り燃えるゴミとして処分してください。

(回収ボックスの設置箇所は裏面の地図をご参照下さい)



回収箱

～自分のものは自分で持ちかえる～
みなさまのご協力をお願いします。